



飼育下での *Chilomycterus schoepfii* の繁殖

○玉井健太、中島ひとみ（下関市立しものせき水族館）

背景

ストライドバーフィッシュ *Chilomycterus schoepfii* はハリセンボン科に属し、カリブ海沿岸からブラジル沿岸までの大西洋に生息している。最大で全長約 30 cm に達する。この度、下関市立しものせき水族館において、本種が水槽内で自然繁殖し、これまでに本種の受精卵及び仔稚魚についての報告がないため報告する。



材料と方法

親魚：雌 225.8 mm TL 雄 161.9 mm TL

繁殖水槽：1.1 m³ (0.8m × 1.0 m × H 1.5 m)

底砂：サンゴ砂

飼育水温：24.0°C (年通一定)

濾過：開放式濾過システム

照明時間：8:00 ~ 18:00 (年通一定)

餌料：細断した冷凍バナメイエビ砕食給餌

同居生物：



採卵・卵の孵化・仔稚魚の育成



採卵：繁殖水槽の湧逃水槽にてビーカーで採卵

通気：エアーストーンを用い、微量の通気

餌料：成長に伴い、サイズを変更。

S型シャミズワカマツ (20個体/ml) →

アルテミア→ニシイシサザエミ→冷凍

ツノナオキアミ→冷凍ホッコアカエビ

棘の形成

孵化 16 日目以降の仔魚に小瘤状突起が確認できたため、アルシアインブルーとアリザリンレッドで染色し、棘の形成を確認した。

卵の浮遊

ハリセンボン科の卵は浮遊卵と沈性卵が知られており（土井 2016），浮遊を調べるために、塩分濃度 35‰・36‰・37‰・38‰のサンプル瓶に産卵直後の受精卵を入れ比較した。



結果

卵・仔魚

産卵日：2022 年 2 月 15 日 9:00

卵径：1.77 ± 0.03 mm (n=3)

受精卵：分離し、沈んでいた

孵化時間：72 時間 (25.0°C)

孵化仔魚：3.37 ± 0.52 mm TL (n=4)

